日本語

取扱説明書

液晶モニタ

本マニュアルをよくお読みの上で装置を操作してください。また、
後で参照できるよう本マニュアルを保管しておいてください。

液晶モニタモデル
W2363D

www.lg.com

本製品は、お客様の安全を第一に考えて設計し製造されておりますが、間違った使い方をすると感電したり火災を発生させる危険性があります。
安全のため、以下設置、使用、サービスについての基本的な注意事項を必ず守ってください。

使用上の注意

電源コードは、必ず本製品付属のものを使用してください。別の電源コードを使用する場合は、販売店に問い合わせるか、または国内基準を満たしている製品であるかを確認してください。電源コードに不具合がある場合は、メーカーまたは最寄のサービスセンターに連絡し、交換してください。

電源接続器は断路器として使用します。

機器は必ず接続するコンセントのそばに設置し、コンセントが抜き差ししやすいようにしてください。

アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。

本ディスプレイを使用するに当たっては、この取扱説明書の仕様に記載されている電源、またはディスプレイに記載されている電源を使用してください。使用している電源のタイプがわからない場合は、販売店にお問い合わせください。

一つのコンセントにその容量を超える数の電気製品を接続すると危険です。
また、傷んだコードや破損したプラグも危険です。このような電源コードは感電や火災を起こす危険性があるので、提供されている「修理に関するご案内」カードに掲載されているサービスセンターに連絡し、交換してください。

本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。

ディスプレイは絶対に分解しないでください。
■ ディスプレイの内部には手を触れないでください。
■ ディスプレイの内部には、電源を切っているときでも危険な高電圧が流れています。
■ ディスプレイが正常に動作しない場合は、販売店に連絡してください。

事故防止のために、以下の注意事項を守ってください。
■ しっかりと固定できる場合を除き、ディスプレイは平らな場所に設置してください。
■ スタンドは必ずメーカーが推奨するものをお使いください。
■ 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。画面に物を投げないでください。怪我、故障、破損の原因になります。

火災その他の危険を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。
■ ディスプレイを使用している部屋をしばらく空ける場合には、必ずディスプレイの電源を切ってください。決してディスプレイの電源をオンにしたまま留守にしないでください。
■ ディスプレイのキャビネットの孔から中に物を落としたり押し込んだりしないでください。内部には危険な高電圧が流れている部品があります。
■ このディスプレイ用に設計されている部品以外は使わないでください。
■ 長期間にわたってディスプレイを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
■ 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには、絶対に触れないでください。感電する可能性があり、非常に危険です。

設置上の注意

電源コードの上に物を置いたり、電源コードを踏んだりしないようにしてください。また、電源コードが破損しやすい場所にはディスプレイを設置しないでください。

浴室、洗面所、台所の流し、洗濯機のそば、プールのそばなど、湿気の多い場所ではディスプレイを使用しないでください。
ディスプレイのキャビネットには通風孔があり、使用中に発生した熱を逃がすように設計されています。この通風孔をふさぐと、熱がたまって故障したり、火災の原因となる危険性があります。以下の注意事項は必ずお守りください。

- ディスプレイをベッドやソファー、カーペットなどの上に置いて、下部の通風孔をふさがないでください。
- 適切な通風が確保できないビルトインタイプのラックには、ディスプレイを置かないでください。
- 布などで通風孔を覆ったりしないでください。
- 暖房器具や熱源の上または近くには、ディスプレイを置かないでください。

機器を水滴のかかる場所に置かないこと。
水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと。

アクティブマトリックスLCDを堅い物で拭いたり、叩いたりしないでください。
アクティブマトリックスLCDに傷が付いたり、破損したりする場合があります。

LCD画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる原因になる場合があります。

画面に赤色、緑色、または青色の点が表示される場合があります。これは、ドットの欠陥によるもので、製品の性能には影響しません。

推奨する解像度をご使用になると、LCD画面は最高の画質が得られます。推奨する解像度以外をご使用になると、画像の大きさなどが調整されて表示される場合があります。これは、固定解像度のLCDパネルが持つ特性によるものです。

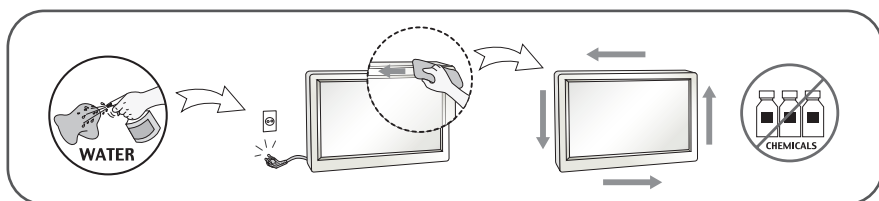
動きのない画像を長時間表示したままにすると、画面が損傷し、画像の焼き付きが生じる可能性があります。ディスプレイでは必ずスクリーンセーバーを使用してください。この現象は、他の製造元による製品でも同様に生じることがあり、製品保証の対象にはなりません。

スクリーンの前面や側面を金属で傷つけたり、衝撃を与えたりしないこと。
傷をつけたり衝撃を与えたりすると、スクリーンが破損する恐れがあります。

パネルが前向きになっていることを確認し、両手で持ちながら動かしてください。
製品を落下させると、製品が破損し、感電や火災の原因となる場合があります。
修理をご希望の場合は、正規のサービスセンターまでご連絡ください。

高温・高湿は避けてください。

お手入れのしかた

■ パネル面の汚れを取るときは、ディスプレイの電源コードを抜いてください。
■ ディスプレイを拭くときは､軽く湿らせた(十分に水気を切った)布で拭いてください。スプレー式の洗浄液を直接パネル面に吹きかけたりしないでください。液をかけすぎると、感電する可能性があります。
■ 製品のお手入れをするときは、電源コードを抜き、傷を防ぐため、やわらかい布で拭いてください。お手入れのときには、ぬれた布を使用しないでください。また、噴霧器の水または他の液体を製品に直接吹きかけないでください。 感電することがあります。(ベンゼン、ペイント用のシンナー、アルコール等の化学薬品を使用しないでください)
■ 柔らかい布に水を2～4回吹き付け、フレーム前面を拭いてください。一方向のみに拭くようにしてください。水分が多すぎると、シミの原因となります。

再梱包

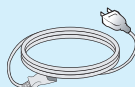
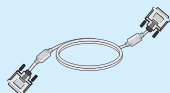
■ 外箱と梱包材は、ディスプレイを輸送するときに必要になりますので、捨てないでください。ディスプレイを別の場所へ輸送するときには、購入時の外箱と梱包材を使用して梱包しなおしてください。

安全に廃棄するために

(液晶モニターで使われている水銀灯について)

■ 本製品で使用されている蛍光ランプには、少量の水銀が含まれています。
■ 本製品を一般の家庭ゴミといっしょに廃棄しないでください。
■ 本製品の廃棄は、お住まいの地域の法令に従って行ってくだだい。

付属品

ご購入いただいたディスプレイに、以下に示す付属品が含まれているか、ご確認ください。不足しているものがある場合には、販売店までご連絡ください。

注意

- 付属品は上図と異なる場合があります。
- ディスプレイの規格遵守には、フェライトコア付き信号インターフェースシールドケーブル（DVI-D ケーブル）を使用する必要があります。
- 3D (三次元) 映像のために必要な条件
  1. NVIDIA® GeForce® 3D Visionキット(別途購入).
  2. 互換性のあるNVIDIA GPU(別途購入)
     サポートされている全カードの一覧は、ウェブサイトをご参照ください。
     www.nvidia.com/3dvision
  3. 最低限必要なシステム仕様
     (1) Windows® Vista 32/64 bitまたはWindows 7 32/64 bit
     (2) Intel® Core™ 2 DuoまたはAMD Athlon™ X2 CPUまたはそれ以上
     (3) システムメモリ1 GB (2 GB推奨)
     (4) 使用可能なディスク空き容量100 MB

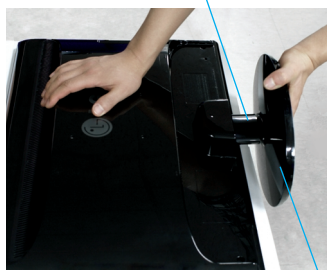
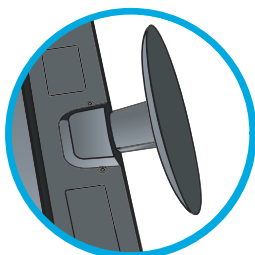
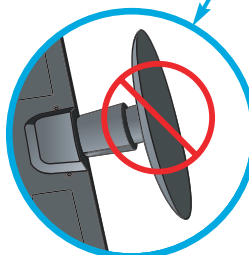
- ディスプレイを一時間利用した後には、目の保護のため、5分以上目を休ませてください。

ディスプレイの接続

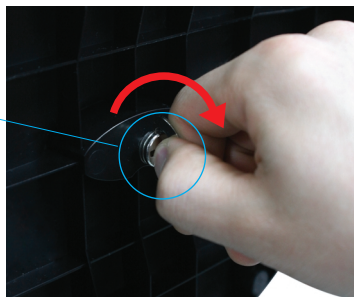
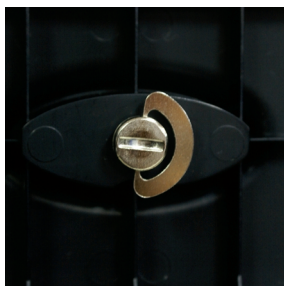
ディスプレイを設置する前に、ディスプレイ、コンピューター、およびその他の付属装置の電源がオフになっていることを確認して下さい。

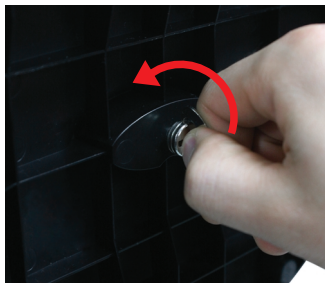
スタンドの取り付けと取り外し

1. ディスプレイの前面をクッションなどの柔らかい布の上に載せます。

2. 次の図に示すように、正しい向きでスタンドベースを製品に取り付けます。
スタンドベースは、必ず奥まで押し込んでください。

正しく取り付けられた状態　　正しく取り付けられていない状態

3. ネジを右に回し、スタンド台をスタンドベースに固定します。

ねじ
ねじを回すときには、ドライバーなどを使用することもできます。
ねじのハンドルに無理な力を加えると変形したり破損する原因となります。

4. ネジを回した後、ハンドルは折りたたんでおきます。

5. 取り付けたら、注意しながらディスプレイを持ち上げて表側を正面にします。

6. スタンドベースをスタンド台から外すには、ハンドルを起こして、左に回します。このとき、ねじのハンドルに一気に強い力を掛けないでください。変形や破損の原因となります。

重要

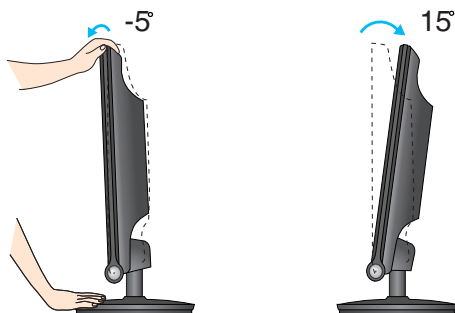
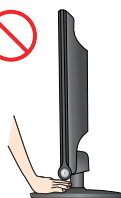
- この図は、接続の一般的なモデルを表しています。ご使用のディスプレイは、この図と異なる場合があります。
- 持ち運ぶ際には、ディスプレイを上下逆にしてスタンドベースだけを持って運ばないようにして下さい。ディスプレイが落下して破損したり、けがをする場合があります。

ディスプレイを設置する前に、ディスプレイ、コンピューター、およびその他の周辺機器の電源がオフになっていることを確認して下さい。

ディスプレイの設置

ディスプレイを設置後、下記のように角度を調節してください。

1. 最も快適に使用できるようにディスプレイの位置を調節します。

■ 傾斜角度: -5 ～ 15 度

- ディスプレイの角度を調整するときに、スクリーンに触れたり押したりしないでください。
- ディスプレイの角度を調整する際には、ディスプレイの上部とスタンド本体との間に指を挟み込まないようにご注意ください。指を傷つけるなど、けがの原因となります。

注意

- ディスプレイの傾斜角度-5~15度ですが、人間工学的にも快適な使用のためにも、ディスプレイの傾斜角度が5度をこえないようにすることをお勧めします。

パソコン/AV器機との接続

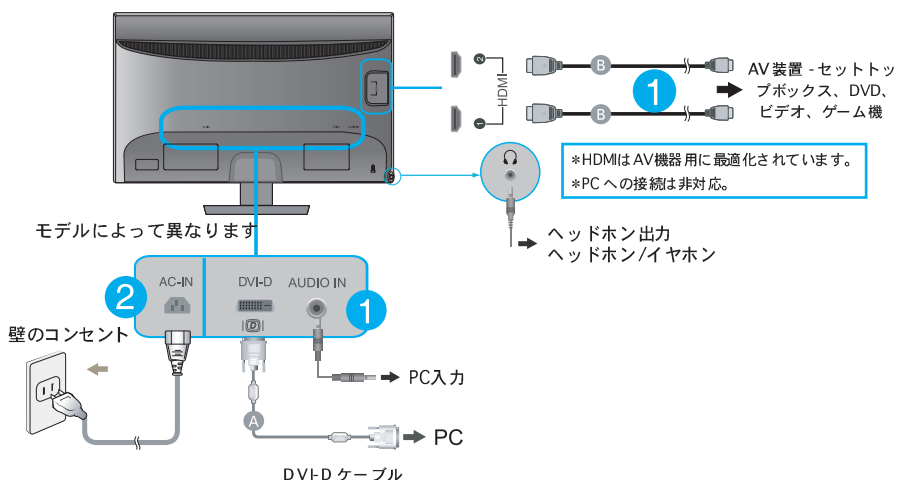
1. ディスプレイを、コンピューター近くの風通しの良い適切な場所に設置します。

2. 入力信号ケーブル❶と電源コード❷を順に接続し、信号ケーブルのネジを締めます。

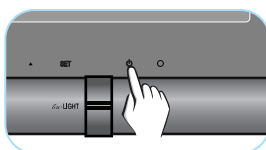
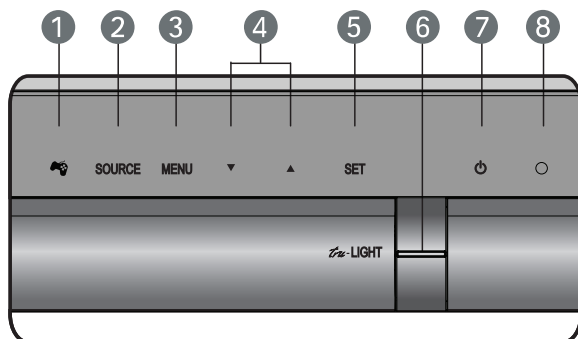
Ⓐ DVI-D (デジタル信号) ケーブルを接続

Ⓑ HDMI ケーブルを接続 (HDMI1, HDMI2)

注意

- この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
- この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。

3. ディスプレイの側面にあるスイッチパネルの電源ボタン(⏻)を押して、電源をオンにします。

フロントパネルのコントロール

---

❶ ボタン

[THRU MODE]、[SRS TRUSURROUND HD]、[画面サイズ]、[自動輝度] モードに入るには、このボタンを使用します。
詳細については、13～14 ページを参照してください。

---

❷ SOURCE ボタン

2 種類以上の入力信号を接続する場合、お好みの入力信号 (DVI-D/HDMI1/HDMI2) を選択することができます。1 種類の信号だけを接続する場合は、その入力信号が自動的に検出されます。

---

❸ MENU ボタン

このボタンはオンスクリーンディスプレイ(OSD)の起動や終了に使用します。

＜OSDのロック／ロック解除＞

この機能により現在のコントロールの設定をロックできるため、不注意に変更してしまうことがなくなります。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けます。“OSDロック”(OSDがロックされています)というメッセージが表示されます。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けると、ロックを解除できます。その際に“OSDロック解除”(OSDロックが解除されています)というメッセージが表示されます。

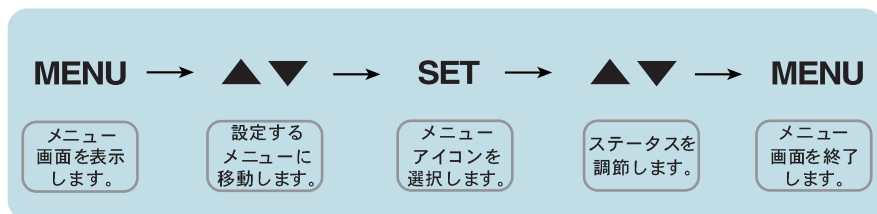
OSD ロック

OSD ロック解除

❹	▼ ▲ ボタン	このボタンでOSDの機能を選択したり、ハイライト項目を上下に移動したりするときに使用します。
❺	SET ボタン	このボタンはOSDで選択を行うときに使用します。
❻	TRU-LIGHT ボタン	このボタンを使用すると、ゲーム、ムービー、または音楽を選択でき、選択した各モードに合わせてLEDライトの波形が変化します。 オフを選択しているときには、このLEDライトはオフになります。
❼	電源ボタン	このボタンは、ディスプレイの電源のオン/オフに使用します。
❽	電源インジケーター	ディスプレイが正常に動作しているとき(オンモード)、電源インジケーターは青色に点灯しています。スリープモード(省エネ)のときは青色が点滅します。

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメーターの調整は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。以下に各コントロールの使い方について説明します。次ページの表は、OSDを使用して実行できる選択と調整について簡単に表しています。

OSDによる調整は、次の手順で行います。

1. MENUボタンを押すと、OSDのメインメニューが表示されます。

2. 変更するコントロール▼ボタンまたは ▲ ボタンで選択して変更するコントロールのアイコンがハイライトになったら、 SETボタンを押します。

3. 変更するコントロールのレベル調節は ▼▲ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は SETボタンを押して行います。

4. 他の機能を選択するには MENU ボタンを1度押し、メイン・メニューに戻ります。
   MENUボタンを 2度押すとOSDが終了します。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

次の表は、OSDを使用して実行できるコントロール、調整、および設定のメニューを簡単に表したものです。

3D mode：3Dモード出力
DVI-D：DVI-D（デジタル信号）入力
HDMI：HDMI 入力

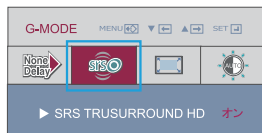
メインメニュー	サブメニュー	サポート対象の信号	説 明
G-MODE	THRU MODE	DVI-D HDMI	画像表示の遅延を防ぐためフレームバッファを使用します
	SRS TRUSURROUND HD	3D mode DVI-D HDMI	ライブサウンド効果を得るため3Dサラウンドを使用します
	画面サイズ	3D mode DVI-D HDMI	アスペクト比を変更したいときに使用します。
	自動輝度	DVI-D HDMI	画面の輝度を自動的にコントロールします
PICTURE	明るさ コントラスト	DVI-D HDMI	画面の輝度、コントラスト、ガンマを調整します
	GAMMA	3D mode DVI-D HDMI	
	BLACK LEVEL	HDMI	オフセットレベルを設定します
カラー	プリセット (sRGB / 6500K / 9300K) 赤 緑 青	3D mode DVI-D HDMI	画面の色モードを調整します
	色相 色飽和度	HDMI	
	カラーリセット	3D mode DVI-D HDMI	
トラッキング	画質	3D mode DVI-D HDMI	画面の鮮明度を調整します。
設定	言語 ボリューム	3D mode DVI-D HDMI	追加設定します。
	OVERSCAN	HDMI	
	R T C	DVI-D HDMI	
	ライティングレベル 電源インジケーター リセット	3D mode DVI-D HDMI	

注意

■ アイコンの順序は、モデルによって異なります(12 ～ 19 ページ)。

ディスプレイ上の ボタンを押すと、OSD画面が表示されます。

メインメニュー	サブメニュー	説　明
	THRU MODE	オン フレームバッファメモリが無効になり、ディスプレイの応答速度が遅延しなくなります。 ゲームモードでは、この設定にします。 オフ フレームバッファメモリを使った最適画像が表示されます。 ただし、表示応答速度は実際のPC出力よりも遅くなることがあります。 *フレームバッファメモリとは？ 画面上に表示する前にフレームユニット内にビデオ画像を保存することで、表示を最適化する機能です。

■ 3Dスクリーン動作時には、THRU MODE機能はオフになります。
■ 1080i入力信号はサポートされていません。

	SRS TRUSURROUND HD	オン SRS機能がオンになり、ライブサウンド効果の3Dサラウンドが有効になります。 オフ SRS機能をオフにします。

▶ srs TruSurround HD はSRS Labs,Inc.の登録商標です。
▶ TruSurround HD技術は、SRS Labs,Inc.のライセンスを得て搭載しています。

メインメニュー	サブメニュー	説　明
	画面サイズ	1:1 画像は入力の解像度に従って表示されます。スケーリングは行われません。入力の解像度が640 x 480の場合、サイズが1920 x 1080のパネルでも画像は640 x 480のサイズで表示されます。 オリジナル 画像は入力解像度をスケーリングして表示されます。入力解像度が640 x 480の場合、画像は4:3の比率を保ってスケーリングされます。 フル 画像は全画面サイズで表示されます。
	自動輝度	オン 画面の明るさが自動的に調節されます。オンに設定されているときには、表示データレベルに対して自動的に画面の明るさが調節され、再生状態が最適になります。 オフ 自動輝度調節機能がオフになります。

■ 3Dスクリーン動作時には、自動輝度機能はオフになります。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

MENUボタンを押すと、OSDのメインメニューが 表示されます。

- MENU : 終了
- ▼ ▲ : 調節(減少/増加)
- SET : 実行

: 他のサブメニュー選択

: サブメニューの選択に戻ります

ボタンの説明

メニュー名

PICTURE

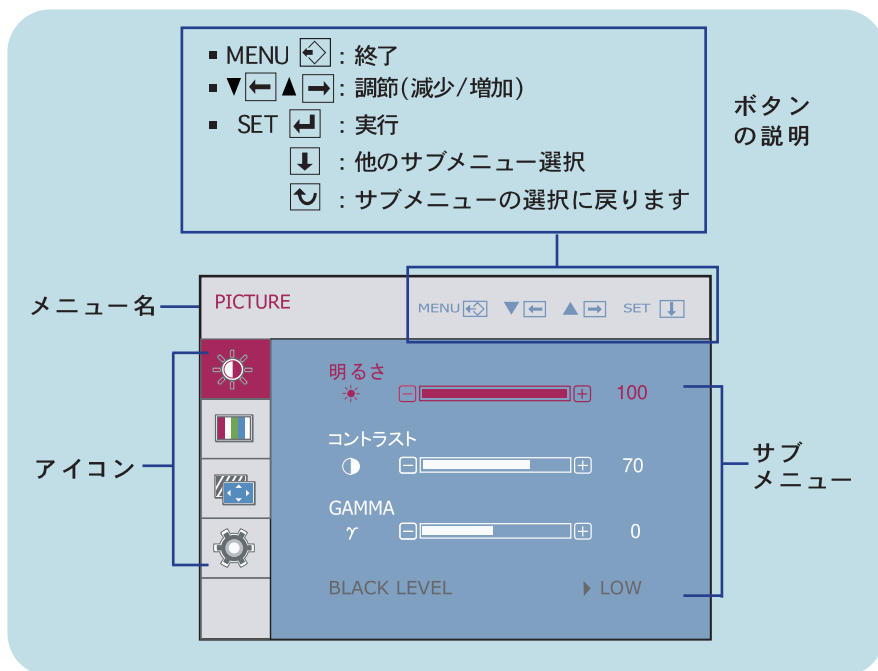
MENU ▼ ▲ SET

アイコン

明るさ 100

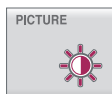
コントラスト 70

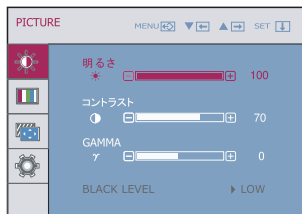
GAMMA 0

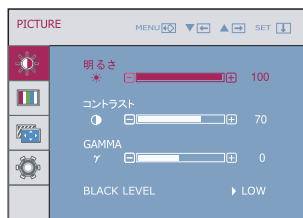
BLACK LEVEL ▸ LOW

サブメニュー

注意

- ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明

PICTURE

DVI-D 入力

HDMI 入力

明るさ	画面の明るさを調整します。
コントラスト	画面のコントラストを調整します。
GAMMA	-50/0/50でガンマ値を調整します。高いガンマ値にするとコントラストの弱い画像になり、低いガンマ値にするとコントラストの強い画像になります。
BLACK LEVEL	オフセットの水準を設定します。「高」を選択すると画面が明るくなり、「低」を選択すると画面は暗くなります。 *オフセットとは? 映像信号の基準で、ディスプレイが表示できる最も暗い画面です。

- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

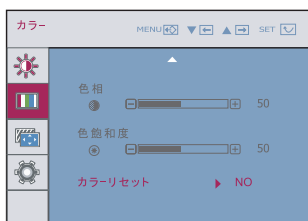
- 3Dスクリーン動作時には、明るさ，コントラスト機能はオフになります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明

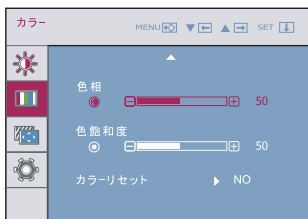
カラー

DVI-D 入力

HDMI 入力

プリセット
- ・sRGB：画面の色を sRGB標準色規格に合わせるように設定します。
- ・6500K：赤みがかったホワイトに設定します。
- ・9300K：青みがかったホワイトに設定します。

赤　個別に赤色レベルを設定します。

緑　個別に緑色レベルを設定します。

青　個別に青色レベルを設定します。

色相　独自の色相レベルを設定します。

色飽和度　独自の色飽和度を設定します。

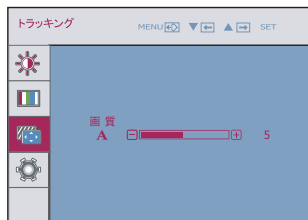
カラーリセット　PICTUREとカラーを既定の設定としてプリセットします。

- MENU：終了
- ▼　：減少
- ▲　：増加
- SET　：他のサブメニュー選択

■ 色相および色飽和度は、いくつかの入力信号設定では対応していない場合があります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明

トラッキング

DVI-D、HDMI 入力

画　　質　　　画面の鮮明度を調整します。

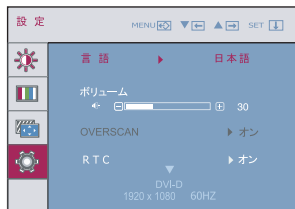
- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

メインメニュー	サブメニュー	説　明

設　定

DVI-D 入力

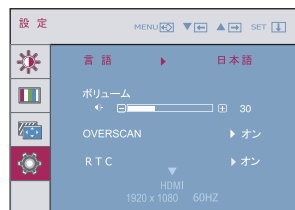
HDMI 入力

設 定
ライティングレベル　3
電 源 インジケーター　オン
リセット　NO
DVI-D
1920 x 1080 60HZ

言　語　コントロール名を表示する言語を選択します。

ボリューム　ヘッドホン/イヤホンのボリュームを調整します。

OVERSCAN　HDMIや外部装置と接続した際に、画像の端に発生するノイズをフィルター除去する機能です。この設定をオンにすると、オリジナルの画像がノイズなしで拡大されます。この設定をオフにすると、ノイズを無視してオリジナルのサイズで表示します。（HDMI入力のみ）

R T C　オンにすると、レスポンスタイムコントロール機能が有効になり、画面上の残像が減ります。オフにすると、レスポンスタイムコントロール機能が無効になります。

ライティングレベル　LEDは、音声入力信号（サウンド）の値に応じて応答します。
サウンド入力が無い場合や、設定レンジ未満である場合、LEDは応答しません。

電源インジケーター　この機能は、ディスプレイの前面にある電源インジケーターのオン、オフを切り換えます。
オフに設定すると、15秒後に電源が切れます。
オンに設定すると、電源インジケーターはいつでもすぐにオンになります。

リセット　工場出荷時の設定にすべて戻します。すぐにリセットするには、▼, ▲ ボタンを押します。(「言語」は除く)

- MENU：終了
- ▼　：調節
- ▲　：調節
- SET　：他のサブメニュー選択

- 3Dスクリーン動作時には、RTC機能はオフになります。
- この操作でスクリーンの画像の状態が改善しないときは、工場出荷時の初期設定に戻してください。

サービスセンターに連絡する前に、次のことを確認してください。

画像が表示されない。	
● ディスプレイの電源コードが接続されていますか。	・電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうか確認してください。
● 電源インジケーターが点灯していますか。	・電源ボタンを押してください。
● 電源インジケーターが点滅していますか。	・ディスプレイが節電モードになっている場合は、マウスを動かすか、またはキーボードのいずれかのキーを押して画面を起動してください。 ・コンピューターの電源をオンにしてください。
● 画面に“範囲超過”というメッセージが表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューター(ビデオカード)からの信号がディスプレイの水平または垂直の周波数レンジを超えた場合に表示されます。本ユーザーズガイドの「仕様」(22～23ページ)を参照し、ディスプレイを設定し直してください。
● 画面に“チェックシグナルケーブル”と表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューターとディスプレイ間の信号ケーブルが接続されていない場合に表示されます。信号ケーブルが正しく接続されているかを確認して、もう一度試してください。

画面に“OSDロック”というメッセージが表示される。	
● MENUボタンを押すと、“OSDロック”というメッセージが表示されますか。	・“OSDロック”がかかっているときは現在のコントロールの設定を不注意に変更してしまうことがありません。 MENUボタンを数秒間押し続けるとOSDコントロールがアンロックされ、“ロック解除”というメッセージが表示されます。

表示画像が正しくない。	
● 画面の色が白黒または正常ではない。	・信号ケーブルが正しく接続され、しっかりとねじで固定されているかどうか確認してください。 ・ビデオカードがスロットに正しく装着されているか確認してください。 ・画面の設定で、 色を24ビット(True Color)以上に設定してください。
● 画面が点滅する。	・画面がインターレースモードに設定されているかどうか確認してください。その場合、推奨されている解像度に設定し直してください。

“ディスプレイを認識できません。Plug&Play（VESA DDC)モニターが検出されました”というメッセージが表示されていませんか。	
● ディスプレイのドライバをインストールしていますか。	・付属のディスプレイドライバ CD(またはフロッピーディスク)からディスプレイのドライバをインストールしてください。 またWebサイト http://www.lg.com からドライバをダウンロードすることもできます。 ・ビデオカードがプラグ& プレイ機能をサポートしているか確認してください。

音声機能が動作しない	
● 映像は正常だが音が出ない。	・音量が「0」になっていないか確認してください。 ・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。（DVI-Dケーブル、HDMIケーブル、ヘッドホンケーブル、オーディオケーブル） ・音声形式を確認してください。圧縮形式の音声でないことを確認してください。

重要

- コントロールパネル → 画面 → 設定で周波数と解像度が変更されていないか確認してください。変更されている場合、ビデオカードを推奨されている解像度に設定し直してください。
- 推奨されている解像度(最適な解像度)が選択されていないと、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりすることがあります。推奨されている解像度が選択されていることを確認してください。
- 設定方法は、コンピューターやOS(オペレーティングシステム)によって異なることがあります。また、推奨解像度はビデオカードによってはサポートされていないことがあります。このような場合は、コンピューターまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。

仕 様

ディスプレイ	58.4 cm (23.0インチ) フラットパネルアクティブマトリックス－TFT LCD Anti-glareコーティング 表示可能対角線サイズ：58.4 cm 0.266 mm x 0.266 mm (ドットピッチ)
同期信号入力	水平周波数　デジタル: 30 kHz ～141 kHz 　HDMI: 30 kHz ～ 83 kHz 垂直周波数　デジタル: 56 Hz ～ 120 Hz 　HDMI: 56 Hz ～ 61 Hz 入力形態　デジタル (HDCP、セパレート同期)
ビデオ入力	信号入力　DVI－Dコネクタ(デジタル) 　19ピンHDMIコネクタ(デジタル) 入力形態　デジタル、HDMI
解像度	MAX　VESA 1920 x 1080 @ 120 Hz 推奨　VESA1920 x 1080 @ 60 Hz (2D) 推奨　1920 x 1080 @ 120 Hz (3D)
プラグ＆プレイ	DDC 2B (デジタル, HDMI)
電力消費量	オンモード　:　49 W (標準値) スリープモード　≤　1.6 W オフモード　≤　1 W
外形寸法	スタンドを含む／スタンドを含まず 幅　55.55 cm (21.87 インチ)／55.55 cm (21.87 インチ) 高さ　41.92 cm (16.50 インチ)／40.95 cm (16.12 インチ) 奥行　20.60 cm (8.11 インチ)／7.33 cm (2.88 インチ) 正味　5.2 kg (11.46 ポンド)
動作範囲	-5 ~15 度
入力電源	AC100 V~ 50/60 Hz 0.8 A
環境条件	作業条件 温度　10 ℃ ～ 35 ℃ 湿度　10 % ～ 80 % (無結露) 保管条件 温度　-20 ℃ ～ 60 ℃ 湿度　5 % ～ 90 % (無結露)
スタンド・ベース	独立
電源コード	壁コンセントタイプ

注意
■ 本ユーザーズガイドの情報は、予告なしに変更することがあります。

ＰＣ入力プリセットモード (解像度)
- DVI-D(デジタル)入力

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	640 x 350	31.469	70
2	720 x 400	31.468	70
3	640 x 480	31.469	60
4	640 x 480	37.500	75
5	800 x 600	37.879	60
6	800 x 600	46.875	75
7	1024 x 768	48.363	60
8	1024 x 768	60.123	75
9	1152 x 864	67.500	75
10	1280 x 1024	63.981	60
11	1280 x 1024	79.976	75
12	1680 x 1050	64.674	60
13	1680 x 1050	65.290	60
*14	1920 x 1080	67.500	60
**15	1920 x 1080	113.721	100
**16	1920 x 1080	125.668	110
**17	1920 x 1080	137.860	120

* 推奨モード
** 3Dモード出力

HDMIビデオ入力

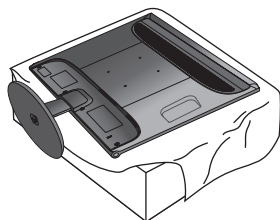
ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	480P	31.50	60
2	576P	31.25	50
3	720P	37.50	50
4	720P	45.00	60
5	1080i	28.12	50
6	1080i	33.75	60
7	1080P	56.25	50
8	1080P	67.50	60

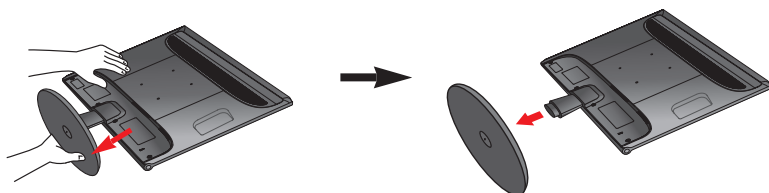
インジケーター

モード	ＬＥＤ色
オンモード	青
スリープモード	青点滅
オフモード	オフ

壁面取付プレートの設置

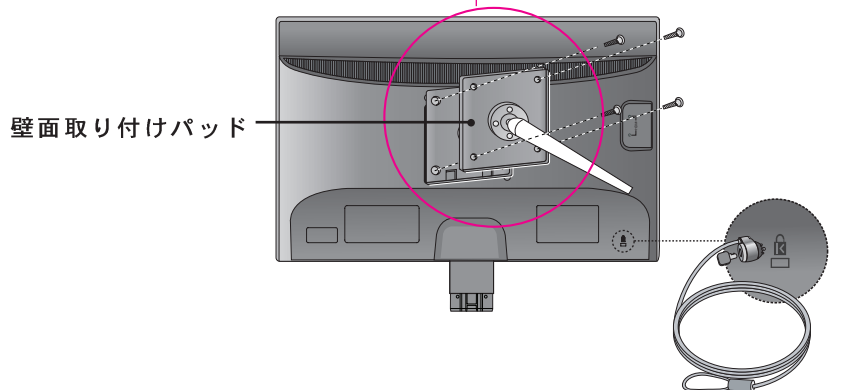
本製品は、 壁面取付プレートまたは交換デバイスの仕様に対応しています。

1. ディスプレイの前面をクッションなどの柔らかい布の上に載せます。

2. ネジのハンドルを起こして左に回し、スタンドベースをスタンド台から外します。

3. スタンド ベースを引き出します。

壁面取付プレートの設置

4. 壁面取付プレートを設置します。

壁面取付プレート(別売)

スタンドタイプまたは壁面取付タイププレートです。
詳細については、ご購入の 壁面取付プレートに付属されているインストールガイドを参照してください。

<ネジマウントインターフェースの寸法>
穴の間隔：100 ミリ x 100 ミリ

Kensington セキュリティスロット

別売りのロックケーブルを接続できます。

NOTE

- ネジ取り付けインターフェースの寸法、取り付けネジの仕様についてのみ、VESA互換。
- 下記のVESA規格をご利用ください。
  - * 784.8 mm (30.9 インチ)以下
    - 壁面取り付けパッド厚み：2.6mm
    - ネジ：Φ 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ10 mm
  - * 787.4 mm (31.0 インチ)以上
    - VESA規格の壁面取り付けパッドとネジをご利用ください。

「安全に関する注意」をお読みの後、本製品をご使用ください。
後で参照できるよう、「ユーザズガイド(CD)」はお手元に保管しておいてください。
モデル番号とシリアル番号が装置の背面と側面に記されています。サービスご依頼時に必要となることがあるため、この番号を下記に記録しておいてください。

モデル ______________________________

シリアル ____________________________